

フェリックス・メンデルスゾーン

(Felix Mendelssohn, 1809-1847)は、歌曲でも高い評価を受けており、その中には「リート」(ドイツ語の歌曲)や「歌詞のない歌曲」が含まれます。彼の歌曲は、繊細で叙情的なメロディー、感情豊かなハーモニーが特徴で、彼の詩的感性が反映されています。以下は、メンデルスゾーンの代表的な歌曲について詳しく解説します。

《Auf Flügeln des Gesanges》(歌の翼に)Op. 34, No. 2

- **作曲年:** 1834 年
- **詩:** ハインリヒ・ハイネ
- **内容:** この歌曲は、メンデルスゾーンの最も有名な歌曲の一つです。ハイネの詩に基づき、恋人に対する夢や憧れを表現しています。「歌の翼に乗って、愛する人の元へ飛んでいく」という詩的な内容が、優美なメロディーで歌い上げられます。ロマン主義の感性があふれる、叙情的で美しい作品です。
- **音楽的特徴:** 軽やかなリズムと美しい旋律が特徴で、ピアノ伴奏が穏やかな波のように流れるような印象を与えます。旋律は穏やかで、非常に親しみやすい曲です。

《Erster Verlust》(初めての喪失)Op. 99, No. 1

- **作曲年:** 1834 年
- **詩:** ヨハン・ヴォルフガング・フォン・ゲーテ
- **内容:** この曲は、ゲーテの詩に基づいています。若者が初めて恋を失った悲しみを歌った作品です。詩は非常にシンプルで感情的であり、メンデルスゾーンはその感情を繊細な音楽で表現しています。
- **音楽的特徴:** 低い音域から始まるメロディーが、心の中の悲しみを静かに表現しており、最後には穏やかな解決が見られます。短いながらも、深い感情が詰まっています。

《Frühlingslied》(春の歌)Op. 71, No. 2

- **作曲年:** 1842 年

- **詩:** 無名の詩人
- **内容:** 春の訪れを祝い、自然と生命の喜びを讃える曲です。軽快で明るいメロディーが、春の暖かさと再生を象徴しています。自然の美しさと喜びに満ちた詩が、音楽によってさらに生き生きとしたものになります。
- **音楽的特徴:** リズムは軽快で、春の到来を音楽的に感じさせます。特にピアノ伴奏が自然の風景を描写するかのように流れ、メロディーが自然の息吹を感じさせます。

《Suleika》(スレイカ)Op. 34, No. 4

- **作曲年:** 1834 年
- **詩:** マリアンネ・フォン・ヴルマー(ゲーテの偽名で書かれたもの)
- **内容:** 東洋風の幻想的なテーマが特徴の詩で、女性が風に向かって、遠くにいる恋人への想いを訴える内容です。メンデルスゾーンは、この詩に合わせて繊細で夢幻的な音楽を作り上げています。メロディーは詩の内容と密接に関連し、恋愛の儂さと美しさを強調しています。
- **音楽的特徴:** メロディーは流れるようで、伴奏も風のように軽やかに動いています。歌詞と音楽が一体となって、情感豊かに表現されています。

《Nachtlied》(夜の歌)Op. 71, No. 6

- **作曲年:** 1842 年
- **詩:** フリードリヒ・シラー
- **内容:** 夜の静寂と神秘的な雰囲気を描いた詩に基づく作品です。夜の深い静けさや、自然の息づかいが感じられるこの詩に、メンデルスゾーンは静謐で内省的な音楽を与えました。夜の安らぎと孤独が、音楽で巧みに表現されています。
- **音楽的特徴:** 穏やかで深みのあるメロディーが、ピアノ伴奏に支えられて浮かび上がります。特に夜の静けさが、音の動きによって描かれており、詩の神秘的な雰囲気を強調しています。

《Hexenlied》(魔女の歌)Op. 8, No. 8

- **作曲年:** 1827 年

- **詩:** ルートヴィヒ・フーラー
- **内容:** 魔女が夜に活躍する様子を描いた、幻想的で物語的な歌曲です。詩はドラマチックであり、メンデルスゾーンはその内容を生き生きとした音楽で表現しています。この曲は、メンデルスゾーンの初期の作品でありながら、すでに彼の作曲技術の高さが見られます。
- **音楽的特徴:** カ強く、リズミカルな伴奏が、魔女の神秘的な世界を描き出します。歌の部分も、劇的でスリリングな展開が特徴で、物語性のある楽曲です。

《Venetianisches Gondellied》(ヴェネツィアの舟歌)Op. 57, No. 5

- **作曲年:** 1844 年
- **詩:** 無名の詩人
- **内容:** メンデルスゾーンが愛したヴェネツィアの美しさを歌った歌曲で、運河を進むゴンドラを背景に、恋人たちが夜の静寂の中で愛を語る様子を描いています。ロマンチックで哀愁を帯びたメロディーが特徴です。
- **音楽的特徴:** ゴンドラのリズムを模した伴奏が印象的で、穏やかに進む舟の動きが音楽で感じられます。歌は柔らかく、詩的な雰囲気を漂わせています。

メンデルスゾーンの歌曲は、非常に繊細で感情豊かです。彼の作曲技法は、旋律の美しさと伴奏の調和を重視しており、特にロマン主義の詩の内容を音楽的に深く表現する能力が際立っています。また、詩との密接な関係を持ち、旋律やハーモニーが詩の感情や内容を引き立てています。

彼の歌曲は、親しみやすい旋律と詩的な表現力が特徴で、特にロマン派の詩人との協働によって作り上げられた作品が多く、音楽と詩が一体となった美しい作品群を生み出しています。